

傷病手当金請求書

記入例

組合員証 記号番号	仙 市 1234567	組合員 氏 名	仙台 太郎		所 属	
資格取得日	平成 30年 4月 1日	資格喪失日 (退職日の翌日)	年 月 日			
傷 病 名	□□病	傷病の原因	<input type="checkbox"/> 公務中または通勤中 <input type="checkbox"/> 交通事故など他人によるもの <input checked="" type="checkbox"/> その他の病気・けが			
発病又は 負傷した日	令和 5年 1月 5日	勤務できなく なった最初の日	令和 5年 1月 8日			
請求期間	令和 6年 4月 1日 から		令和 6年 4月 30日 まで			
公的年金又は障害手当金 の受給の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手続き中		<small>(退職後30日以内に通知)</small>			
組 合 員 証 入 欄	②組合員記入欄を記入して ください。		③組合員記入欄を記入後、所属へ提出して ください。 組合員から所属へ提出時点の文書收受印を 押印してください。			
	仙台市職員共済組合理事長 様		所属課で 文書收受印を 押印			
	令和 6年 5月 15日					
	住 所	仙台市〇〇区□□町5-1				
組 合 員 氏 名 <small>(自署又は記名押印)</small>	仙台 太郎					
日 中 連 絡 先 電 話 番 号	090-1234-5678					

共済組合受付印	共 済 組 合 処 理 欄			
	支 給 開 始 日	前 回 支 給 分	支 給 終 了 予 定 日	
	令和 年 月 日	令和 年 月 日まで	令和 年 月 日	
	平均標準報酬月額	給付日額		
	円 × 1/22 × 2/3 =	円 ①		
	支 給 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	支 給 日 数	日 ②
	控 除 額	円 ③		
	決 定 額	円		
	① × ② - ③ =			円

①請求期間経過後、
医師の意見欄に証明を受けてから、
組合員記入欄を記入してください。

②組合員記入欄を記入して
ください。

③組合員記入欄を記入後、所属へ提出して
ください。
組合員から所属へ提出時点の文書收受印を
押印してください。

所属課で
文書收受印を
押印

報 酬 支 給 額 証 明 (給 与 事 務 担 当 課)

期 間	年 月 日から 日 日 日 日まで	年 月 日から 日 日 日 日まで	年 月 日から 日 日 日 日まで
上記期間の支給対象日数	A1 日	A2 日	A3 日
給与支給割合	割	割	割
報酬①			
種 別	本来の支給額	支 給 実 績	支 給 実 績
給 料	円	円	円
地域手当	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
小 計	B1 円	B2 円	B3 円
報酬②			
種 別	本来の支給額	左の手当に対する 期間内の支給割合	支 給 実 績
扶養手当	円		円
住居手当	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
小 計	C1 円	C2 円	C3 円
合計 (報酬①+報酬②)	円	円	円

年 月 日の勤務しなかった期間について、上記の金額の報酬を支払ったことを証明します。

年 月 日 所属所長又は 職名
給与事務担当者 氏名

Ⓜ

共 済 組 合 事 務 処 理 欄

給付日額	平均標準報酬月額	円	×	1/22	=	円 (10円未満四捨五入)	当月支給日数	月分	日					
	平均標準報酬日額	円	×	2/3	=	円 (1円未満四捨五入)								
報酬との調整	報 酬 日 額						曜日							
	報酬①	D1 (B1÷A1)	円	D2 (B2÷A2)	円	D3 (B3÷A3)	円	1	2	3	4	5	6	7
	報酬②	E1 (C1÷22)	円	E2 (C2÷22)	円	E3 (C3÷22)	円	8	9	10	11	12	13	14
	合計 (1円未満切捨)	F1 (D1+E1)	円	F2 (D2+E2)	円	F3 (D3+E3)	円	15	16	17	18	19	20	21
	報酬日額	×	支給対象日数	=	控除額		22	23	24	25	26	27	28	
	F1 (円)	<	(1) となる日 (日)		円		29	30	31					
	F2 (円)	<	(1) となる日 (日)		円									
F3 (円)	<	(1) となる日 (日)		円										
		計 (日)		控除額計	円									
年金との調整	年金の額	円	×	1/264	=	円 (1円未満切捨)								
	年金日額 < (1) となるとき	年金日額 × 支給日数 =	控除額	円										
障害手当金との調整	障害手当金の額	円	÷	給付日額 (ア)	=	日 (小数点以下切上)								
	支給再開年月日	年 月 日		(支給開始日から勤務を要しない日を除いて (ア) の日数を経過する日)										
	給付日額 × (ア)	円	-	障害手当金の額	円	=	支給再開年月日における支給額	円						